

交野市教委ニュース

第67号 (平成29年6月30日発行)

関西外国語大学の協力も得ながら外国語（英語）教育の充実に努めています

交野市では、「交野市教育大綱」に基づき「グローバル・コミュニケーション能力向上支援事業」を実施し、第三中学校区をモデル校区として外国語（英語）教育の充実や小学校外国語の教科化に向けた研究をすすめています。また、カナダから招聘している外国語指導助手（ALT）を28年度から1名増員、小学校2校に1名ALTを配置し、小学校低学年からネイティブの英語に触れる活動を行っています。ALTは、昨年度から市立幼児園等に英語で絵本の読み聞かせに出向いたり、夏休みには栄養教諭や給食センター職員とともにイングリッシュ・クッキングを開催し市内の保護者や児童生徒とともにカナダ料理の紹介や調理実習も行っています。

6月からは、関西外国語大学の協力で、学生を交野小学校と倉治小学校にイングリッシュ・フレンド（EF）として派遣しています。関西外国語大学の学生には、他の小学校の支援員としても協力いただいています。

倉治小学校でのEFの活動の様子です



学生が英語を話せることは、カナダからのALTが英語を話すのとはまた違った感動が子どもたちにはあったようです

ALTの活動の様子です



小学校での授業風景

英語で絵本の読み聞かせ

園児とダンス！

イングリッシュ・クッキング

どのALTも積極的に子どもたちと関わっています。また、交野市とカナダのコリンウッド市との交流にも一役買っています。

今年も公立園を中心に「英語で絵本の読み聞かせ」を行います。また、イングリッシュ・クッキングは7月26日～28日まで給食センターで開催します。クッキングの参加申し込みは、7月20日正午より給食センターが電話での先着順受け付けを行います。申し込み等の詳細は、学校で配布された給食献立表をご覧ください。